



服部トミさんに内閣総理大臣より祝状

11月25日に満100歳を迎える服部トミさん（早来大町）が内閣総理大臣より長寿と健康を祝い表彰を受け、10月5日、瀧町長より記念品が手渡されました。

元気の源は、週3回通うデイサービスで会う友人とのおしゃべりだそうで、毎回楽しみにしています。また、現在も畑仕事に精を出し、どのようにしたらおいしい作物が実るか熱心に研究してると言います。

そんな服部さん、ますますお元気で長生きをしていただきたいと思います。



佐藤あづささん 全道優秀作品に選ばれ全国大会へ

10月11日から3日間の日程で帯広市で開催された第41回全道高校美術展で佐藤あづささん（早来富岡・苫小牧工業高校1年）が、全道優秀作品に選ばれ全国大会推薦作品として、来年8月の群馬県で開催される全国大会へ出品されることになりました。今回約500点の中から全国大会へ推薦される作品はわずか14点の狭き門。苫小牧工業高校でも全国大会へ出品されることになったのは30年ぶり4人目の快挙だそうです。

作品は「夏の贈り物」と題してトマトやとうもろこし、ひまわりなど夏の野菜や花をモチーフに箔という素材を用いて実物の姿をまったく違った質感で表現したものです。制作期間は2ヶ月間にわたり、薄い箔を破れないように細心の注意を払いながらの根気のいる地道な磨き作業だったと振り返ります。

「全国大会推薦作品に選ばれてビックリしているけど嬉しい」と喜ぶ佐藤さんは、この冬より来年の全国大会へ向けて新たな作品作りに取り掛かる予定と早くも全国大会出品2連覇に向けてさらに力が入ります。



作品名『夏の贈り物』

安平地区敬老会

10月14日、安平公民館において安平地区敬老会が開催され、今年119名の対象者のうち59名が出席し、余興のカラオケで会場は盛り上がり、終始和やかな雰囲気で開催された方々は楽しいひと時を過ごしていました。



新米80kg 寄贈

「品質も良くおいしいお米ができました。学校給食で食べてください」と10月18日、JAとまこまい広域農業協同組合の菊地弘代表理事専務が瀧町長と教育委員会を訪れ、収穫されたばかりの「たんとうまい!!ななつぼし」の新米合計80kgが贈呈されました。

この新米は11月上旬の学校給食で出されます。

生涯学習フェスティバル

10月6日から10月8日までの3日間、生涯学習フェスティバルが各会場で開催されました。

初日は、志茂田景樹氏を招いた読み聞かせや講演会などが行われ、2日目は町内を巡る安平町再発見ミステリーツアーや豆腐作り、人形劇の鑑賞会が行われました。3日目はあいにくの雨模様で予定されていた午前の部が中止になりましたが、元コンサドーレ札幌のゴールキーパー阿部哲也選手による「もんじゃサッカー教室」が行われました。

